TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

力の福音　霊によって祈る

エフェソの信徒への手紙6:18－20

2024年4月6日＆7日
余沢 武　牧師

I. はじめに

こんにちは。エフェソの信徒への手紙では、私たちクリスチャンは、「神の似姿」に造られたことを学びました。私たちは怒りや不品行を捨て去り、謙遜、柔和さと従順さを身につける必要があります。

しかし、私たちの敵である悪魔は、干渉し私たちを互いに争わせようとします。私たちは「神の完全な武具」を身に着け、それに抵抗しなければなりません。今日は、その鍵となる要素について学びます。まず、祈りましょう。

II. 霊によって祈る

(1)祈る

エフェソの信徒への手紙6:18を開きましょう。こうあります。18 どのような時にも、霊によって祈り、願い求め、すべての聖なる者たちのために、絶えず目を覚まして根気よく祈り続けなさい。

イエスは、私たちを罪から救い、神の似姿にある「新しい一つの神の民」とするために来られましたが、悪魔は私たちを不品行と怒りへと仕向け、互いに謙遜、柔和で従順であることをやめさせようとします。

いくつかの例をこれまで見てきました。例えば:
私が仕事に来ていくためのきれいなシャツがなかったことで、私は妻に腹を立てました。
私が大学 1 年生のときにパリで父と同部屋になった際、夕食後にパリの町を散策する自由がなかったことで、私は父に腹を立てました。
聖書に反する、この世の不品行なライフスタイルを自分の欲望のために受け入れるとき。
深く傷つけられたため、友人や家族を許さなかったとき。
このようなことが起きたとき、対抗するためには「神の完全な武具」を身につける必要があることを学びました－すなわち:
真理の帯‥私たちの目標は「神の似姿」を表すことだと思い出す。
たとえシャツ、楽しみ、欲望が満たされないとき、他者からの優しい対応が得られなかったとしても、です。
正義の胸当て‥神の言葉に従って、正しいことを行う。
履き物、平和の福音を告げる備え‥自分の欲望を捨て、神と他者を愛する。
信仰の盾‥神の似姿を表すという目標から逸れないようにイエスに助けを求める。
救いの兜‥聖霊が私たちを「神の似姿」へと造り変えてくださっていることを理解する。
霊の剣‥私たちが受け入れてしまった嘘を神の言葉によって明らかにし、断ち切る。

しかし、パウロはこれ以外にも知っておくべきことがあると言います。これらは「神の武具」なので、「神の助け」なしには用いることはできません。祈りなしでは用いることができないのです。

私が小学校 4 年生のとき、アメリカ合衆国のニュージャージー州に住んでいました。あるとき私たちはプールがある友人の家のパーティに招かれました。私たちは泳ぐことを許されました。そのプールは、片側は水深が浅く、反対側は深くなっており、飛び込み板がありました。

その当時、私はまだ泳げませんでした。しかし、そこにはたくさんのゴムボールがありました。ある男の子がその一つを掴み、浮き具として使いながら体を伸ばし、足を蹴って泳ぎ出したのです。良い考え！と思い、私もボールを一つ掴み、同じことをしました。すると私も泳ぎ出したのです！

私はプールの深い方へと泳いでいきました。突然、どういうわけかボールは沈み、私の頭も水面下に潜りました。そしてボールは手の中から滑り抜け、私は沈み始めました。水を飲み溺れました。けれども私は何とか側面の排水管につかまることができ、助かりました。

私はしばらくの間は、それなりにうまく泳ぐことができていました。しかしそれは、私がボールを掴んでいたからです。聖霊が私たちにとってのゴムボールです。聖霊こそが、私たちが「神の武具」を用いることを可能にしてくれるのです。私たちが「聖霊の助け」を失った瞬間、私たちは沈みます。私たちは不品行、怒り、謙遜や柔和さ、従順さの欠如といった悪魔の策略に囚われてしまいます。

私たちはどのようにして、ボールにしがみつく、すなわち聖霊の助けを受けることができるのでしょうか？祈るのです。

(2)どのような時にも、霊によって祈る

パウロは、「どのような時にも祈る」と言っています。どうやって？と思うかもしれません。「祈りのウォーキング」と聞いたことがあるでしょうか。

クリスチャンがその近隣の地域のために祈るために行うものです。近隣を歩いて、人や家や見えたものがどんなものでも、それについて目を開けたまま静かに祈るのです。「神様、この人を祝福してください」、「神様、あの人があなたに希望を見つけられますように」などと祈るのです。

祈りのウォーキングで歩いている間はずっと神と会話しているのです。これが「どのような時も祈る」ことです。これは家でも職場でも、学校でもどこでも行うべきです。神に話しかけるのです。このような祈りの習慣を身に着けるべきです。

しかし、ここでパウロが「どのような時にも、霊によって祈る」ようにと言っていることに注目してください。「霊によって」祈るとは、霊の望むことや計画に従って、「霊と共に祈る」ということです。ローマの信徒への手紙 8 章には、聖霊がどのように私たちのために祈ってくださるのか書かれています。ローマの信徒への手紙8:26－29にこうあります:

26 霊もまた同じように、弱い私たちを助けてくださいます。私たちはどう祈るべきかを知りませんが、霊自らが、言葉に表せない呻きをもって執り成してくださるからです。27 人の心を見極める方は、霊の思いが何であるかを知っておられます。霊は、神の御心に従って聖なる者のために執り成してくださるからです。28 神を愛する者たち、つまり、ご計画に従って召された者のためには、万事が共に働いて益となるということを、私たちは知っています。29 神は前もって知っておられた者たちを、御子のかたちに似たものにしようとあらかじめ定められました。それは、御子が多くのきょうだいの中で長子となられるためです。

霊は、全てのことが「御子のかたちに似たもの」、つまり「神の似姿」に造り変えられるために起こるように、と祈ります。ですから私たちもこのようにいつも祈る必要があります。

私たちは神の似姿を表すために全てのことを行うだけではなく、神の似姿を表すことができるように、神と聖霊とに助けを求めなければなりません。「神の武具」によって神は私たちを守り、神の似姿へと変えます。しかし神に助けを求めなければなりません。

昨年、私は片方の膝を怪我してしまいました。数ヶ月間ジョギングをすることができず、その結果、いくらか体重が増えてしまいました。そのため、私は体型を戻すために、腹筋運動のメニューを作ることにしました。私はネット検索をしながら調べ、新しいメニューを考え出しました。

ここまでは簡単でした。次はこれを実行しなければなりませんでした。これが難しいところです。やってみたらいくつかの運動は、回数を減らさなければなりませんでした。こんな風に:

ロシアン　ツイスト：20回。いや、やっぱり 10 回にしよう。
バイシクル　クランチ：いや、やめよう。

結局私は実行し数キロ痩せました。実際に行うのは難しかったのですが実行しないかぎりは、そのメニューは役に立ちません。

私たちが「神の似姿」を表すことも同じです。私たちは「神の武具」を身につけるために、聖書を読んだり、教会に行ったり、他者に仕えたり、福音を伝えたり、共に礼拝したり、できる限りのことをするかもしれません。それにも関わらず、何の変化も起こらず、「神の似姿」への成長が全くみられないこともあります。

しかし変化をもたらすために、私が自分で実行しなければならない運動とは違い、霊的な成長においては、神ご自身が、変化をもたらすための実行者でなければならないのです。だからこそ、私たちは神に助けを求めなければならないのです。

(3)絶えず目を覚ます

それだけでなく、パウロは、「絶えず目を覚まして根気よく(祈り続けなさい)」と言っています。

私が高校生の時、だいたいの学生が何かしらのスポーツをしていました。ある学生たちは才能、身体能力に優れ、上手でした。彼らは学校を代表し、メダルやトロフィーを獲得していました。

40 数年が経過した今、上手で健康的なのは誰でしょうか。才能豊かな人たちとは限りません。若い頃にどれだけの能力があったかに関わらず、スポーツを継続した人たちです。根気よく続けた人たちこそが、技術を身につけ、健康であり続けることができたのです。

霊的成長も同じです。もともと謙遜、柔和、従順で信仰深かった人たちではなく、これから 10 年、20 年、50 年先も、神の助けを求め続ける人たちこそが、「神の似姿」をより一層表していくのです。成長には根気が必要です。

さらに、「すべての聖なる者たちのために、絶えず目を覚まして根気よく」祈り続ける必要があります。

私たちはお互いのためにも祈るべきです。神ご自身が聖霊を通して私たちの内で働くため、私たちは他者のために神に祈り求めることで、彼らの霊的成長を助けることができます。言い換えれば、あなたが私のために祈ること、私があなたのための祈るいことは大切だということです。

実際、神の力によって他者のミニストリーのためにも祈ることができます。**エフェソの信徒への手紙6:19－20**にはこうあります。**また、私が口を開くときに言葉が与えられ、堂々と福音の秘義を知らせることができるように、私のために祈ってください。20 私はこの福音のための使者として鎖につながれていますが、どうか語るべきときに、私が堂々と語ることができるように祈ってください。**

パウロがこの手紙を書いたとき、彼は自身の裁判を待ちながらローマで投獄されていました。そのため彼は、裁判でカエサルまたはネロの前に立つとき、福音の秘義、誰しもがイエスを通して「神の似姿」に造り変えられることができるということを宣言できるように、教会の人々に祈ってほしいとお願いしたのです。

どうすれば、職場や学校、自宅、時には教会の人たちに、大胆にはっきりと愛をもって福音を語ることができるのでしょうか？私には分かりません。けれども神はご存知です。だからこそ、私たちは神に問いかけなければなりません。私たち自身のことを。そして他者のことを。

神が私たちの成長を助けてくださるときのみ、私たちは意味のある成長を遂げることができます。神が私たちの奉仕を助けてくださるときのみ、私たちは意味のある奉仕ができます。それが福音を伝えることやその他どのようなことであったとしても。

(4)結論

パウロは思い出させてくれます。私たちは霊的な戦いの中にいます。神は私たちを神の似姿へと造り変え、ご計画のために私たちを用いてくださっています。悪魔は邪魔をしています。私たちは神の完全な武具を身につけ、抵抗しなければなりません。パウロは、その鍵を教えてくれています：全てのことを祈りを通して行うようにと。
毎日のクワイエット・タイムで。
いつも神に話しかけ、絶えず神に助けを求める習慣を身に着けることで。

このようにして、私たちはこの戦いに勝利するのです。ぜひ皆でそうしましょう。そしてそうするように互いのために祈りましょう。

もしあなたがクリスチャンでないなら、神はあなたのことも、謙遜、柔和、愛情深く従順な神の子供にしたいと望んでおられます。あなたも造り変えられるよう、イエスをあなたの救い主として受け入れてください。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書　協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 201

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg1524jp

★クラス 301
自分の賜物発見クラス
4 月 27 日（土）1:30pm - 5:30pm
参加条件: クラス 101&201 を修了した方

★クラス 401
人生の使命を発見する
5 月 11 日（土）1:30pm - 5:30pm
参加条件: クラス 301 まで修了した TBC 教会員

https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu